

1 この科目の構成について

教 科	英語	科 目	英語表現Ⅰ	単 位	1 単位
対象コース	情報ビジネスコース	対象クラス	3 年 7 組		
使用教科書	Vision Quest English ExpressionⅠ（啓林館）				
使用副教材	教科書準拠総合英語 Vision Quest, キクタン【Entry】				

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について

学 習 目 標	—この科目を学習して何を身に付けてほしいのか—
英語を通じて必要に応じてコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、さまざまな観点からの考えを受け取り、それについての自分の意見を発信する能力を養う。 1 与えられた話題に関して、聞き手や目的に合わせて話をしたり、聞いたりする。 2 読み手や目的に応じて、平易な英語で文章を書く 3 自分の知っている情報や経験などをまとめて、発表する。	
学 習 内 容	—この科目で学習する大まかな内容—
英語で表現する上でもっとも大切な基礎は文法と語彙である。この時間では文法の理解を中心にすえながら、ただ理解で終わるのではなく、さまざまな形で履修した文法項目を表現するところまで高めていく。また、実社会で奨励されている Toeic の受験を意識した授業を行い、社会に出てからの Toieic への対応力の基礎を身につける内容とする。	
学 習 方 法	—この科目を学校と家庭でどのように学習すればいいのか—
(1) 学校 コミュニケーション英語と同様、音読そして暗唱をしながら、文法をただの知識として終わらせず、英語の中で表現の一部として学ぶようにする。また授業中は積極的に英語を使うように心がけ、自分のいいたいことが外国の言葉で伝わることの楽しさを学ぶ。 (2) 家庭 総合英語 Vision Quest を用いた先取り学習をすること、また既習事項も確認し、ノートなどに書き込みをすること、重要表現の暗唱はテストのみならず、これから社会に出ていく本生徒にとって必ず有益である。	

3 この科目の評価方法について

評 価 方 法	—何を使って評価するのか—
評価の観点は「定期考査」「課題提出状況」「授業への参加」「小テストの成績」の4つの合算で評価する。定期考査は期間内の学習内容についての理解度を見る（6割）。課題提出状況では日々の課題への取り組みの内容を見る（2割）。小テストは週1回のキクタンテストの平均点が反映される（1割）。また授業への参加は出席率はもちろん、授業に取り組む姿勢、情報を理解し、英語で伝える姿勢を評価する（1割）。	
評価における定期考査の割合	
60%	

4 この科目の評価の観点について

評 価 の 観 点	—この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか—
(1) 関心・意欲・態度 間違いを恐れず、履修事項を用いて積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。 (2) 思考・判断 自分の知識や意見を簡単な英語で伝えることができること、また他の学習者のものも理解することができる。 (3) 技能・表現 学んだ文法を使って、文章を書くことができる。 例文を英語らしい発音で発話することができる。 (4) 知識・理解 それぞれのレッスンで学んだ文法を理解している。 パートナーが言ったことを正しく聞き取れる。	

年間学習計画				—この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか—		重視する評価の観点				
期	月	学 習 の 項 目		学 習 の 内 容		関	思	技	知	
1	4	Lesson12 I wish my parents were more understanding. (Gr) 仮定法 (Ex) 助言や提案の表現 [道徳教育を行います]		・ 仮定法を用いて別な観点から事実を述べる方法を学ぶ ・ 相手の状況や自らの立場に応じて適切なニュアンスで助言や提案ができるようにする、またそのような申し出に応答することができるようにする。[Active Learning を実践します]		●	●	●	●	
	5	Toeic Bridge 対策講座① Toeic Bridge 対策講座② Toeic Bridge 対策講座③ 【第1回考査】		・ 7月に受験予定の Toeic Bridge 対策を手作り教材プリントにて行う。 今考査のテーマは仮定法である。時制の考え方がやや難解なため、基本的な部分に絞って出題する。またある話題に対して賛成か反対の立場で表現をする問題を出す。			●			
	6	文法の復習① 不定詞 感謝や謝罪の会話表現 Toeic Bridge 対策講座④ Toeic Bridge 対策講座⑤ Toeic Bridge 対策講座⑥ 文法の復習② 動名詞 勧誘・提案の会話表現		・ 不定詞のさまざまな用法を学び、意味上の主述関係として使えるようにする。 ・ 相手に対する感謝や謝罪の気持ちを適切に伝えることができるようにする。 ・ 7月に受験予定の Toeic Bridge 対策を手作り教材プリントにて行う。 ・ 動名詞のさまざまな用法を学び、動名詞句を用いて文を作ることができるようにする。 ・ 相手に対して勧誘したり提案できるような表現を習得する。[Active Learning を実践します]		●	●		●	
	7	【第2回考査】 Toeic Bridge 受験 文法の復習③ 分詞 賛成や反対の意見を述べる会話表現		今考査のテーマは不定詞と動名詞という英語学習ではしっかりと押さえない部分である。さまざまな形式の問題を通して、習熟度を確認するとともにテストを媒介として理解度を深めていきたい。 ・ 分詞をめぐるさまざまな用法を理解し、表現として使うことができる。特に分詞構文は新規事項なので丁寧に扱う ・ ある話題や相手の主張に対して、自分の考えをはっきりと述べる				●	●	
	8	就職試験対策講座① 就職試験対策講座② 【第3回考査】		・ 就職試験に対応した実践問題を手作り教材プリントにて行う。 今考査のテーマは分詞である。特に覚えなければならないことも多いため、基本的な部分に絞って出題する。またある話題に対して賛成か反対の立場で表現をする問題を出す。		●	●	●		
	9									
	10	文法の復習④ 関係詞 説明するための会話表現		・ 関係詞を使った文の作り方を覚える。また新規の複合関係詞について学び、それを用いた英文を理解することができるようになる。 ・ 語句の意味を説明したり、物事の理由を明らかにしたりする表現の習熟を行う。[Active Learning を実践します]		●	●		●	
	11	Toeic 対策講座① Toeic 対策講座② 【第4回考査】		実社会においてニーズのある Toeic 対策を手作り教材プリントにて行い、実際に受験する際に少しでもプラスになるように指導する。 今考査のテーマは関係詞である。特に覚えなければならないことも多いため、基本的な部分に絞って出題する。またある話題に対して賛成か反対の立場で表現をする問題を出す。		●	●	●		
	12	Toeic 対策講座③ Toeic 対策講座④								
	3	1	実践英会話①		[Active Learning を実践します] 実践的な英会話表現を集中的に学ぶ。				●	●

